静岡 ユースサッカー
THE YOUTH SOCCER

8月1日 月曜日
昭和52年（1977年）

昭和49年5月1日第三種郵便物認可

発行所
静岡県清水市サッカー協会
発行人　堀田哲爾
清水市七ッ新屋 291
編集人　サッカーニュース社
二本木一夫
清水市真砂町1－12
編集専用電話66－5282（代）

毎月1回1日発行　1部30円

PEPSI

全日本大会優勝成るか全清水

第一回全国少年サッカー大会
読売ランドで八月一日開幕！

第一回全国少年サッカー大会は清水FCの参加で八月一日よりよみうりランドで開催されるが、大会に参加するメンバーが決定した。

個人技のすぐれた、そしてスピードのある選手を中心に、十六名は最後の調整を中日本大会参加でとり、万全の準備で本大会にのぞんでいる。

勢揃いした全清水メンバーは次のとおり。

〈監督〉
綾部美知枝
。日本サッカー協会公認リーダー
。日本サッカー協会公認3級審判員
すぐれた抱擁力に細かな心遣いがある指示は少年サッカー指導のトップをいくコーチ。四年前の全国大会当時より一まわり大きくなった感じ。

〈主将〉〈FW〉
大榎克巳（西河内）
昭和五十年つま恋最優秀選手賞受賞。笑顔の底に秘めた闘志がチームをまとめ、全日本大会での活躍を約束されたプレーヤーです。目標とする選手はヤマハ監督杉山隆一氏、清水東の遠藤友則選手。

〈副主将〉BK〉
松下明生（有一）
チームの要。バックセンターとして活躍。1対1の強さに味方も信用し適確な指示にチームメートは安心しプレーします。

〈副主将〉〈GK〉
大塚昌人（清水）
センターハーフ。撃的ゲームメーカーし、常にゴールを狙中盤からの力強いキクに相手バックをふえあがらせ、時には背中で押さえてひつけ、ボールを左右パスする。美しい技展開し、これからがしみな選手です。

〈GK〉
大川晃広（岡）
一五八センチの長を生かし、確実なキッチングに得点を許ない。判断力のそなったキーパーです。国へ行って活躍した田選手のようなキー

〈FB〉
佐野康彦（清水）
左ききの自分の特徴を生かし、相手フォワードをゴールに近づけないプレーヤーです。

〈FB〉
芹沢敏之（岡）
小さな身体にみなぎったファイトはどのゲームにも発揮され、機有る度にオーバーラップで相手ゴールを狙いチーム一の俊足です。

〈HB〉
金田正彦（有一）
ロングキックのコントロールがよく、センターラインを越えるとシュート体勢にかわります。通称〝キンタ〟で親しまれ、大会においても期待大の選手です。

〈HB〉
堀池巧（小河内）
腰を低くしたボディーバランスは、中盤からのゲーム作りに役立ち、攻めから守り、守りから攻めへと切り替えが早い選手です。

〈FW〉
佐藤昭宏（清水）
ドリブルそのものがフェイントで、タッチラインすれすれにボールを運び、サイドチェンジの指示を促すウィングプレーヤー。本大会でもその実績が開くことでしょう。

〈FW〉
城之内治（辻）
ウィングプレーヤーとして、時にはハーフとポジションをチェンジしたり、巾のあるプレーを展開させます。

〈HB〉
小長井恒和（庵原）
先日、テレビ番組〝日本新記録〟に挑戦。社会人、大学、高校生に交って見事第四位で清水クラブの力を発揮してまいりました。

〈HB〉
萩原直樹（小島）
どこのポジションでもやりこなす大変器用な人物です。現在小島小でキャップテンを務め、責任感の強いプレーがチーム全体に浸透します。

〈FW〉
春田俊之（有二）
きめのこまかいプレーでゲームを楽しませてくれます。浮き球の処理がよく、動きのあるプレーに敵をおき去りにし、ゴールまでボールを運びます。

〈FB〉
塚本英貴（有一）
ある場面で集中的に力を出し、あるところでは調子を落として相手をこちらのペースに引きずりこむことのできる貴重なプレーヤーです。塚本の兄は昨年度清水クラブの主将、塚本タケキ君です。

〈FW〉
長谷川健太（入江）
昭和五十一年最優秀選手。ボールを持ったらゴールを狙うストライカーです。県予選では三十九・八度の高熱にもかかわらず〝おれがやらずしてだれがやる！〟と精神的にも強さが加わり、相手を抜き去るドリブルは今後ますます期待されます

〈FW〉
井上和彦（辻）
狭いスペースの中でもシュートのできる場所があると感じれば必ずとびこむ。小柄ながらバネのあるプレーにシュートのだいごみを感じさせます。

育成会だより

◎ママさんリーグいよいよ初試合

いよいよママさんリーグがはじまり、清水フェアレディと高部小ママさんの試合、一進一退であったが綾部コーチの一発シュートでケリ。フェアレディが一勝した。

◎さすが王様！堀田理事長のハップン

二年続けて育成会リーグの得点王だった堀田理事長、今年は二戦で二点と点のとれない試合が続き、今年はもうだめだという声に発憤。対江尻戦でダブルハットトリックを完成一躍得点王のトップに躍り出た。さすが王様と江尻選手のボヤくことしきり。

◎市リーグ選手は来年から出場ダメ？

今年の大会から25分ハーフになって体力だけ、スピードだけのチームは勝率がペースダウン。〝専門的になりかけているため、斉藤運営秀員長も来年は市リーグ選手は出場させない案が出た。育成会でうまくなって市リーグやナイターリーグに出るようになった人は、さてどちらを選ぶかよーく考えなけりゃならない。

◎好評！レフリースタイル

レフリーの服装を使用しての審判がなかなか好評。野球気分のヤジの多い育成会員もレフリー姿にやゝおとなしくなった感じ。

暑中御見舞申し上げます

昭和五十二年盛夏

静岡県サッカー協会
会長　山口森三
理事長　堀田哲爾

静岡県サッカースポーツ少年団
育成協議会会長　中島巌
理事長　鈴木石根

ユースサッカー編集部
二本木一夫

52年度 高校総体サッカー組合わせ発表！
自動車工業は宇都宮と対戦

五十二年度全国高校総体は八月一日より山県を会場に全国五、二チームの参加のもに行われるが、本県代表自工チームは一回戦は不戦勝。二回戦で木宇都宮工高と対戦する。

このブロックには四回戦で神戸高校、島原商高、日立一高がおり準決では秋田商高、室蘭大谷、浦和南、東予工がいる。

逆のブロックには昨年のチャンピオン帝京高、広島工、遠野、愛知高、北陽、韮崎があり、この大会どこがでてきてもふしぎではない。しいていえば帝京、韮崎あたりがベスト4に入ってきそう。

暑い夏の陽ざしの中での連日六日間、どちらにしても体力がものをいいそうな大会である。高橋監督のさいはいに期待したい。

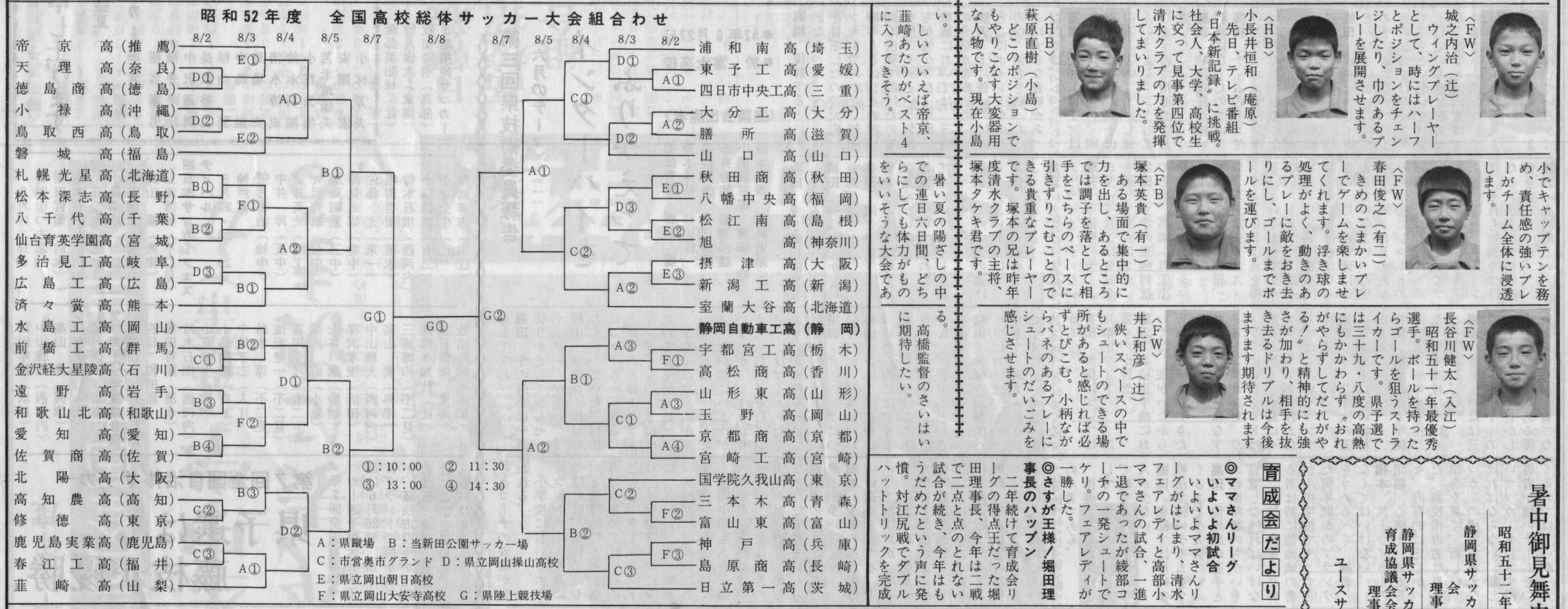
9月10日(土)14日(水)
ペレと釜本引退試合

釜本選手の引きぎわを美しくと企画されコスモスとの試合がいに実現した。ニューヨークコスモスもペの引退試合は日本での意向があり、釜本選手の花道をかざる意味からも大観衆が集まるだろう。

コスモスにはペッケンパーもおり、世界の二大スターを一度に見られることはこれが最

後となろう。清水協会でもバスを出したらとの声もあるが、ゴールで予約を受付けている。9月10日(土)は古河と単独で、14日(水)はナイターで全日本と対戦。この試合で釜本をフル出場させペレと対決させる予定。今から期待できるわくわくする試合である。

昭和52年度　全国高校総体サッカー大会組合わせ



編集ノート

総理大臣杯争奪の第一回大学選手権（静岡市）も七月末に終り、八月一日から、これも第一回の全日本少年大会（読売ランド）が開幕。五十二年度の高校総体（岡山市）も同時に開会。読売ランドでの全国大会三連覇を目指す、全清水少年団の東上。県予選を突破するのが、全国大会で勝ち抜くのより至難だという高校サッカーは、自動車工業が静岡代表で西下している。地元では日韓高校招待サッカーから東海四県少年大会、さわやか杯大会つま恋招待大会。そして月末の西日本サッカーフェスティバルに神戸へ遠征。例年通り清水のサッカーに夏休みはない。新しい記録の誕生を期待している◆参院選挙、清水市長選挙も終り、夏もこれからが本番だというのに商店街の夏物バーゲンは七月が本番だったという話を聞いた。日常生活と世相と季節感のズレが年毎に大きくなっているような気がする。だが清水の夏はこれからが本番である。（二本木）

少年サッカー指導教程 ⑭

個人の戦術——攻撃の戦術

日本サッカー協会公認コーチ　堀田哲爾

基本的な攻撃についての考え方

現代のサッカーでは攻撃はキーパーをふくめて、敵方からボールをうばった瞬間から始まる。ボールがどこにあっても味方がボールを持っているかぎり味方の攻撃である。攻撃とは常に相手ゴールをめざすための目的を持っていることである。この時のあらゆるパスは広い意味での攻撃プレイでなければならない。この時一人や二人だけが攻撃でゴールをめざすだけではいけない全員がそういう意志をまず持つことがきわめて重要である。だからこそキーパーをふくめ攻撃に関する知識を持っていなければならない。

攻撃の目的は得点あるのみ

最大且つ唯一つの目的である基本方針としては、敵のゴールに向かって最大限最短距離をとるべきである。無用な廻り道をしてはいけない。ドリブルのためのドリブル、パスのためのパスはいましめなければならない。

攻撃にシステムなし

攻撃は個々の持っている力をフルに出してゴールをめざすことであるから、攻撃のコースのとり方や、スピードが一定していたり、パスやドリブルが単調で変化に乏しいと守る方は守りやすい。積極的にせめよ

攻撃とは積極的性質のものである。従って消極的な攻撃、得点しようとする意欲にとぼしい攻撃は得点の成功率が低い。ボールをもったら、しめたおれのものだという自身こそ最大の個人技術につながる。

敵のどこがよわいか知れ

キーパーはどこのコースが弱いか知っておく必要があり、他のポジションもよく知っておく必要がある。その相手に応じて工夫したプレーをすることによって相手はよけいに消極的になってくる。又キーパーはどこからシュートをされると弱いかを知るために、自分もキーパーのトレーニングをすると良い。各種のポジショニングを知ることも個人技術を高めることに重要なポイントとなる。

全日本少年サッカー大会
32代表決まる

主催　読売新聞社
日本サッカー協会
日本スポーツ少年団

大会出場チーム

北北海道	旭川イーグルス	旭川市
南北海道	石崎少年団	函館市
北奥羽	日詰少年団（岩手）	紫波町
西奥羽	うめばちクラブ	形山市
東北	小名浜東少年団（福島）	いわき市
茨城	日立少年団	日立市
北関東	粟野少年団（栃木）	粟野市
埼玉	下落合少年団	与野市
千葉	宮本クラブ	船橋市
東京	町田SSS	町田市
神奈川	善行A	藤沢市
山梨	穴切少年団	甲府市
長野	島内少年団	松本市
北越	富山大付小少年団	富山市
陸	符津少年団（石川）	小松市
静岡	清水FC（全清水少年団）	清水市
愛知	刈谷市スクール	刈谷市
東海	四日市少年団（三重）	四日市市
紀和	岩出市少年団（和歌山）	岩出市
京滋	花園少年団	京都市
大阪	柏田スクール	東大阪市
兵庫	西淡津井少年団	西淡町
東中国	玉野市少年団（岡山）	玉野市
広島	大河FC	広島市
西中国	山口少年団	山口市
北四国	香南少年団（香川）	香南町
南四国	徳島城の内少年団	徳島市
福岡	大野島少年団	大野島市
西九州	土井首少年団	大長市
東九州	豊川少年クラブ（熊本）	松橋町
南九州	内之浦少年団（鹿児島）	内之浦町
沖縄	高良FC	那覇市

昭和五十二年度

第八回全国中学生大会

北星中学（浜松市）が県代表に決まる

ベスト16で開かれた全国中大会静岡県予選会はスポーツ祭2位であった北星中学が、同じ浜松東部中を延長の末2対0で敗り優勝。北星中は池ヶ谷を中心にスピードのあるチームで全国大会でも期待される。全国大会にこまを進めた。

〈静岡県予選結果〉

一回戦
安東中1—0庵原中
南陽中5—0清水三中
青島中4—3沼津三中
東部中4—1清水一中
清水六中2—0大井川
中部中1—0伊東南中
高松中2—1袖師中
北星中5—1西益津中

二回戦
南陽中2—1安東中
東部中3—0青島中
清水六中8—1中部中
北星中2—1高松中

準決勝
東部中5—2南陽中
北星中2—0清水六中

決勝
北星中2—1東部中

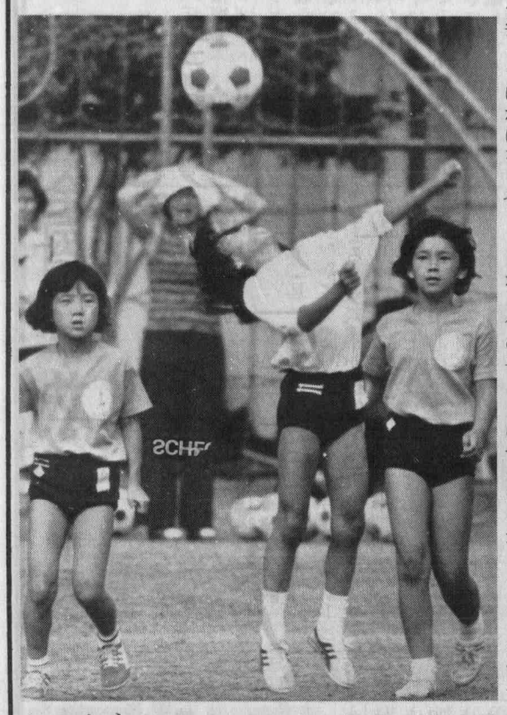
少年サッカーとチームプレー

『ばか』になる

今年の中学の全国大会の予選は清水六中のけんとうがあったものの、ベスト4に浜松勢が3チーム残り、決勝は浜松同志で行い北星の優勝となった。浜松の中学は強いなーという声にすかさず中学校の大先輩の先生が浜松のサッカー関係者はみんなバカになっているからね、と話していた。

〝ばかになる〟久しぶりに聞いたことばである。物事に一生懸命とりくみ、自分のそんとくを考えない行動、集中して物事にとりくみわきみもしない姿、言葉は悪いがばかになっている一つの姿であろう。

たしかに最近色々な仕事でばかになってやっている人が少なくなった。何か仕事をしていても結果であるとか報酬を目的とする行為が多くなり、行為そのものが不純に感じることさえある。サッカーの指導者の中にも自分のチームを強くできない原因を受験のためとか、他のクラブとの関係とか子どもの素質の悪さの責任にしてしまうことがあるが、この姿こそばかになり切っていないそのものの姿である。その反面、子どもは素直にサッカーにとり組み夢中になってボールを追っていることが多い。好きで好きでたまらないというあらわれは、何ともいえない力強さを感じる。しかし今の子どもは一人でもその夢中になれるであろうか。指導者にたすけられ、友だちを仲間意識の中でないとできない子が多くはないだろうか。外国でよく見かける仕事にビルのガラスふきや、グランドの管理の仕事があるが、それらの仕事はほとんどが個人一人でやっている事が多い。ドイツのヘレンタークの大きなスタジアムの芝生の管理も47才の男の人が一人で水やりから芝刈りまで全ての仕事をしていた。単なる芝の管理であるが、そこにはその面のプロ意識を感じざるを得なかった。個人の強さ、個性的な仕事の内容、その仕事をしている人はその仕事になりきり、よろこびを持ち、ばかになりきった姿ではないだろうか。その仕事ぶりは美しく、しかもたくましく、人々を圧っするものがあった。本当にばかになり切ることはむずかしいと思う。ばかになり切った人に教わった子は本当のばかになり切れる子が育つ気がする。（哲）

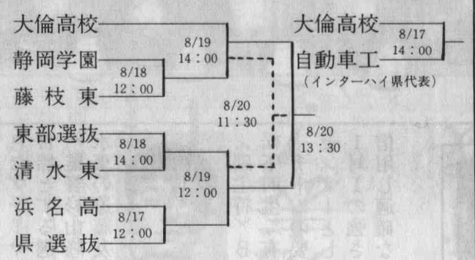


SBSカップ争奪！

第一回SBSカップ高校招待サッカー大会は、八月十七日から四日間、県営草薙グランドで二試合づつ行われるが、各地区の代表チームが決まり、好試合が期待できそう。各地区の選出されたチームは、東部選抜をぬいては単独名門校ばかり、浜名、藤枝東、清水東、静岡学園の四校で、県選抜チームを加えてチームのトーナメント大会となる。

日韓親善高校招待サッカー組合わせ決まる

第1回高校招待サッカー組合わせ
8月17日～8月20日
県営草薙球技場



入場券　一般 800円　当日券　一般 300円
（4日間通し券）　中高生 200円　中高生 100円

❖清水サッカー協会❖

夏期各種大会への派遣指導者と日程発表！

清水サッカー協会及び、清水FC全清水は夏期大会参加のけんとうをした結果8つの全国大会に各学年で参加することになった。選手の選考は、それぞれの学年技術委員で選出され、指導者の派遣も決まった。その他山梨県でYBS杯サッカー大会には有一　久能大会には清水小単独ームを推選した。

夏期計画

指導者一覧表

中日本少年サッカー大会　7月23・24・25日（二泊三日）三重県伊賀上野市
小花公生（辻）
綾部美知枝（辻）
望月保次（東海）
堀田哲爾（清水）
中山雅夫（西河内）

長野ミニ国体大会　7月27・28・29・30日（三泊四日）長野県
鈴木石根（西河内）
小島鋼雄（有一）
望月保次（東海）
堀田哲爾（清水）

町田招待サッカー大会　8月7・8日（一泊二日）町田市
綾部美知枝（辻）
望月保次（東海）
牧田隆明（高部）
堀田哲爾（清水）
小花公生（辻）
高山　薫（興津）

全日本サッカー少年団大会　8月1～6日（五泊六日）東京都読売ランド
綾部美知枝（辻）
牧田隆明（高部）
望月久誌（有一）

〈大会役員〉
堀田哲爾（清水）
小花公生（辻）
小島鋼雄（有二）
鈴木石根（西河内）
中島孝志（入江）
高山　薫（興津）
鈴木　淳（不二見）
深沢孝俊（浜田）
塩坂健一（有一）
石川克洋（有二）
深沢　直（小島）
中山雅夫（西河内）
望月保次（東海）
青山秀司（庵原）
中井　洋（五中）
矢沢秀敏（七中）

さわやか杯大会　8月21日　草薙
堀田哲爾（清水）
鈴木石根（西河内）
小花公生（辻）
小島鋼雄（有二）
鈴木　淳（不二見）

東海四県スポーツ少年大会　8月9・10・11日（二泊三日）御殿場市
望月保次（東海）
堀田哲爾（清水）

つま恋招待サッカー大会　8月17・18日　磐田市つま恋
堀田哲爾（清水）
鈴木石根（西河内）
小花公生（辻）
小島鋼雄（有二）
中山雅夫（西河内）
高山　薫（興津）
三浦博和（不二見）

西日本サッカーフェスティバル　8月27・28・29日　神戸市
望月啓治（袖中）
中井　洋（五中）
望月英夫（清工）
矢沢秀敏（七中）
加藤剛重（三中）
浄見元紹（庵中）
佐藤　充（東一）
堀田哲爾（清水）
鈴木石根（西河内）
小島鋼雄（有二）
小花公生（辻）
中島孝志（入江）

サッカー少年夏期合宿　8月12～15日（三泊四日）和田島
堀田哲爾（清水）
鈴木石根（西河内）
小花公生（辻）
小島鋼雄（有二）
中島孝志（入江）
鈴木　淳（不二見）
塩坂健一（不二見）
石川克洋（有二）
深沢　直（小島）
大井　薫（駒越）
深沢孝俊（浜田）
中山雅夫（西河内）
高山　薫（興津）
三浦博和（不二見）
綾部美知枝（辻）
望月保次（東海）
牧田隆明（高部）
深沢孝俊（浜田）
中山雅夫（西河内）
高山　薫（興津）
綾部美知枝（辻）
望月保次（東海）
牧田隆明（高部）
堀田哲爾（清水）
小花公生（辻）
小島鋼雄（有二）
鈴木　淳（不二見）

暑中御見舞申し上げます

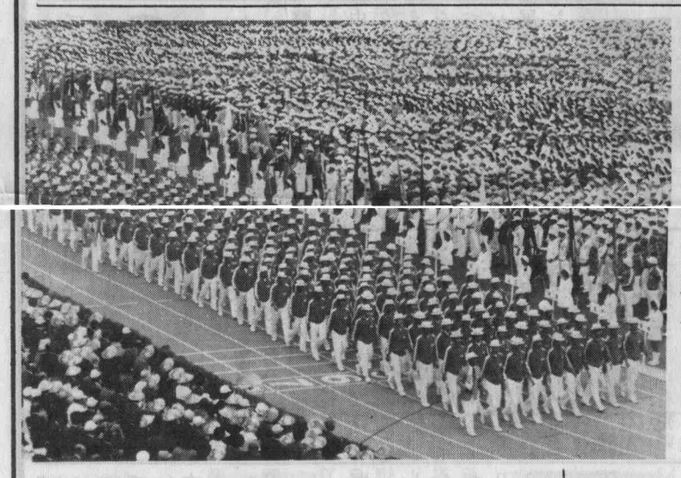
昭和五十二年盛夏

清水市サッカー協会
会長　稲名嘉男
副会長　福井半治
〃　中沢通訓
〃　長沢裕二
〃　杉山繁
理事長　中島巌
副理事長　馬場実
〃　清水博史
〃　鈴木石根
〃　小花公生
〃　苫米地康夫
〃　安間宏
小林芳夫

国体強化合宿は県技術委員会主催で

一部門が合同で

七月十六日十七日一泊二日　県技術委員会主催国体強化合同宿が行われ、一般16名、教員18名、高校生17名、指導者8名による強合宿が、有効的に行われた。本年度技術委員会の重点項目でもあるため勝沢委員長がみから指揮し、対抗戦入れての強化となった。社会人はヤマハ選手欠けてはいるものの昨年に引き続き優勝きそう。総合でも静岡県は優勝しており、県ねらえるだけの力を持ち、教員も、高田、青木両コーチにみっちりきたえられており、昨年三位の実力が充分うかがえる。高校の部は昨年まで二連勝で今年は三連勝をねらう年、エース不在がちょっと気にかかるが望月、高橋コーチにより三月からの韓国遠征で力をつけているだけに期待できそう。総合でも静岡県は優勝しており、県の補助金も最高のサッカー部門、期待にこたえてほしいという願いが選手一人一人にあらわれ、八月十三日東海予選会とはいえはげしい斗志



国体東海予選組合わせ

〈成年〉愛知①　岐阜②　三重③　静岡④　8月20・21日
〈教員〉愛知①　静岡②　三重③　岐阜④　8月13・14日（岐阜）
〈少年〉三重①　静岡②　岐阜③　愛知④　8月13・14日（岐阜）
敗者復活

PEPSI

第三回県技術委員報告

〈六月のテーマ〉

インターハイをふりかえって

●52年6月27日
●於　富士高校

〈座談会出席者〉
堀田哲爾　勝沢　要
青木伸明　杉山隆一
高橋節夫　井田勝通
碓井善治　難波邦雄
小柳義三郎　高田　稔
福本利幸　沢野史朗

高橋　優勝するとは思わなかった。ベスト4を目ざしたので大変ラッキーであった。初優勝のときは、その前三回も決勝で敗けたので今度こそ！という気持ちが強かった。今回の準備においては、三回の合宿がよかった。

勝沢　上に強いのは、どこにポイントがあるのか。浜名を破ったことに大きな意味があったのでは。

高橋　油井（自工）はヘディングが強い。湖東戦で二得点。調子にのるとよい。しかし強くいうとシュンとしてしまうので指導面で苦慮した。

勝沢　韓国遠征が強い刺激になったのでは。

高橋　チームのもっていき方、コンディショニングの面で参考になった。ここ二年くらいどん底だったので危機感はあった。

堀田　浜名はスピードとパワーに弱い。（同型のチームに弱い）自工との試合では早く、早く……と、急いでプレーしている感じがあった。静学と清水東戦で静学はいい試合をしている。自工はラッキーな感あり。

静学の渡辺をどのように指導しているか。

井田　皆と同じ練習をしている。

堀田　神保なんかと同じ練習ですか。

井田　同じです。

青木　ボールに対する執着心がいい。

堀田　一年生なのにとてもいいファイトをもっている。

勝沢　城内中との連けいが大きいのでは。

井田　中学の指導者とよく話をする。

堀田　どのチームにもストライカーがいない。

碓井　守備型のチームが多い。自工は全試合を通じて失点は2点。

堀田　大学の東西対抗のとき、高柳（自工出身）の中盤からのシュートが良かった。

杉山　全日本の練習、ウィングはチャンスメーカー、CFは点を得る。ということで釜本はシュート、杉山はセンターリング。釜本は得点をしなければならない。だから守備はかまわない、といった感じ。FWとHBのあがりめは特にシュートの練習をした。

トップスピードでプレーしながらシュートあるいはセンターリング、それも強弱をつけたセンターリングの練習をよくやった。

勝沢　専門職といったコーチの資格が失われる。

小学校においてボールコントロールを身につければ、高校ではもっと専門的なことを指導できるのでは。身のこなし、ボールコントロールは中学までに身につけたい。そうすれば高校期には状況にあったプレーが身につく。

全国中学生大会予選の浜松北星と西益津の試合で、北星は動きのよさが目立つ。しかしひとりひとりを見たら西益津のほうが優れた選手が多い。

福本　少年の指導者はいい選手を育てる、ということはわかっている。しかし試合が多いのでむずかしいようだ。技術委員会として、すばらしい選手には賞を出したらどうだろう。

沢野　東部地区の高校ではレギュラーのうち五～六人が高校に入ってからサッカーをはじめた者である。

指導者不足の問題として、地元の高校を出て教育系の大学へ行く人が少ない。

堀田　東部では単純な戦法で強いチームをつくることが大切だ。

高田　他地域の選手との経験年数のちがいを自覚しなければいけない。高校へ来てはじめる者は特に他地域の者が小中学校でやってきた何年間かのブランクをうめるべく、練習しなくてはいけない。

福本　ストライカーの問題、心構え、気迫等々、内容的に乏しかった。高校指導者は良い試合を見て、新しいサッカーの研究を考えなければならない。新しいサッカーを目ざす指導者が強いチームをつくるのではないか。

感じですね。

堀田　今の選手は一度切りかえしてからセンターリングが多い。

杉山　クラマー氏はいつもいっていた。杉山にはボール一つ通るコースがあればセンターリング、ないときにはじめて切りかえせ、と釜本にはコースが空いていればシュートせよ。敵が前にいようがいまいが、ゴールが見えたら打て。そしてシュートはゴールへ行くように正確性を身につける。

堀田　タイミングについてだが、神保はいいから。

井田　神保については攻撃的サイドバックに置くのが理想。

勝沢　高校選手権においては、彼がいたからWMシステムができたと思う。

杉山　ボールをはなすタイミングがいい。ウィングにいたらBKは困ると思う。成島にセンターリングを教えたらすばらしいウィングになる。

堀田　一・二年生の若い選手の中にいい素材がある。

井田　東海総体で学園は五人の一年生を出した。愛知高校はすばらしいチーム。

堀田　キューバには三百人のバレーボールのコーチがいる。しかし三年間に素質のある優れた選手を一人育てな

❖諸連絡❖

コーチングスクールの件
ゴールキーパーのコーチング
ユーゴの都合で中止
フィルムの件
技術委員会で保管
借用料一日千円
(1)ワールドカップ
(2)ペレのサッカー教室
(3)イギリスのプロサッカー
(4)日韓戦
(5)シュート編！！
県の予算三十万（フィルム代）

体協の強化費　一五〇〇万円
競技力向上副委員長に堀田氏就任
各チーム（一般・教員・高校）約二十五万円の強化費

国体三種別合同強化合宿　7月16・17日　清水市営・清水南高にて
合宿費用は協会で負担

中学生技術リーダー講習会　8月24～26日
指導者は技術委から二名派遣

中学生のJFAサッカースクール
全国で13才　40名
14才　32名
15才　24名
16才でユース候補40名につなげる。
今年は初年度として昨年の全国少年団大会優秀選手を中心に全国から40名を選抜

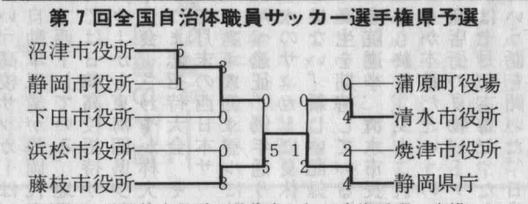
スキルフルな選手をつくるためのスポーツセンター
対象—中一～高一、二
日時—7月22日㈮より毎週金曜日
7～9時のうち1時間
会場—清水小
目的—個人の力をつけるためのトレーニング（三年間継続）

第7回全国自治体サッカー

県予選は藤枝が優勝

第7回全国自治体サッカー選手権大会県予選は6月26日　清水市営グランドで開かれたが、藤枝市役所が圧倒的強さで優勝、全国大会にこまを進めた。又藤枝は東海大会でも大垣市役所を11対0で敗り、8月27日～9月1日まで秋田市で行われる全国大会に出場する。

第7回全国自治体職員サッカー選手権県予選



＊優勝した藤枝市役所が県代表として東海予選へ出場